

こんなことで 困っていませんか？

Q1:会社から突然、「明日から来なくてよい」と言われました。特に何かした訳でもないのにどうしたらよいのでしょうか？

Q2:社長から、いきなり「会社の業績が悪いから給料が払えない」と言われました。我慢するしかないのでしょうか？

Q3:突然、配転(転勤)を言い渡されました。親の介護もあり、地方へ行くことは難しいのですが、断ることはできますか？

Q4:突然、今までと何の関係もない部署に配転を告げられました。業務命令として受けるしかないのでしょうか？

Q5:会社が倒産してしまいました。賃金が2~3か月分支払われていません。何とか取り戻すことはできますか？

Q6:会社で上司からいじめを受けています。誰も助けてくれません。もう我慢の限界です。退職するしか方法はないのでしょうか？

こんな希望は ありませんか？

Q1:同じような仕事をしている人と交流したい。

Q2:仕事のスキルを向上させたい。

Q3:出版業界の情報をもっと知りたい。

Q4:他の出版社の労働条件を知りたい。

Q5:退屈な日常を打破したい。

一つでも当てはまったあなた！

ユニオンに加入して、そんな悩みを解決
しませんか？

一人で考えているよりも多く
の仲間と一緒に考えたほ
うが、よいアイデアが
浮かぶものです。

下記のように多く
の人が、ユニ
オンに加入
して、問題
を解決し
ています。



不当配転と賃金の大幅切下げ・ いじめによる退職強要を撤回！

A 出版社で20年間編集部だったBさんは、ある日突然、直販部門に配転させられ、連日退職強要のいじめにあい、「地獄の研修」と呼ばれる12泊13日の訓練にも行かされ、肉体的・精神的ストレスに起因するうつ病と診断されました。それでも会社は、Bさんを倉庫に配転し、給与の60%以上をカットしました。

Bさんは「ユニオン」に加入し、会社と交渉を重ねましたが、会社は配転と賃金カットを強行。そこで東京地裁へ配転の撤回と賃金の支払いを求める仮処分を申請しました。東京地裁は、配転の不当性を認め、減額された賃金の支払を命じました。

その後、組合は団体交渉を重ね、会社はBさんを編集に戻し、元の賃金を支払うことを認めました。



20数年間非正規雇用され解雇。 ユニオンから申入れ正社員に！

Cさんは、D出版社で20数年間、業務委託、契約社員など、会社の都合で様々な形態の非正規雇用で働いてきました。Cさん本人は、会社の扱いを特にひどいとは思っておらず、会社との関係もそんなに悪くありませんでした。

数年前にも業務委託から契約社員になってほしいと言われ、何の疑問も抱かずにサインしました。ところが、それから3年近く経ったある日、突然、会社から「契約期間が切れるので、今回は更新しない」と言われたのです。

びっくりしたCさんは、「ユニオン」に相談し、加入しました。D社には、労働組合があったのですが、Cさんは非正規雇用ということで、社内組合に入れなかったのです。ユニオンは、社内組合と共同して会社と交渉し、Cさんは、正社員となることができました。

労働相談もやっています！

無料です

出版情報関連ユニオンでは、毎週水曜日と金曜日の16時から労働相談を行っています。もちろん相談は無料です。事前に電話やメールで、「どのようなことで悩んでいるのか？」ということをお話してもらってから、労働相談となります。相談員は、経験豊富な組合員です。まずは、一人で悩んでいないで、相談してみてください。

労働相談電話番号

03-3816-2911

メールでも受け付けています！

労働相談メールアドレス

soudan@syuppan.net



出版技術講座などに参加して 広い視野がもてました！

出版技術講座のスタッフとして関わっています。さまざまな出版関係者を知ること、ひとつくりに出版と片付けてはならないと感じました。専門書、漫画、雑誌と媒体も違うし、売り方も違う。通常の仕事だけでは狭い視野しかもてないが、立体的に物事を見ることを強く意識させられました。

また、印刷所や製本所の見学では、書籍が職人の熟練した技に支えられていることに頭が下がる思いでした。

私は、青年会議にも参加しており、これからの出版業界をつかっていくのに、同じ世代の人が、どんな仕事をして、どんな問題を抱えているのか、互いの仕事を疑似体験できるのが興味深いと思います。何でも経験し、いずれ何らかの形で表れてくることを重視し、その延長上にユニオン活動があると考えています。